

平成二十八年十月十二日

青森県教育委員会第八百十三回定例会

期 日 平成二十八年十月十二日（水）  
場 所 教育庁教育委員会室

## 会 議 次 第

一	開 会	
二	委員長選挙	
三	委員長職務代行者選挙	
四	報 告	
	報告第一号 議案に対する意見について	1
五	議 案	
	議案第一号 青森県社会教育委員の人事について	2
六	その他	
	全国学力・学習状況調査の結果の概要について	3
	青森県立高等学校教育改革推進計画に関する地区意見交換会（第一回）概要について	6
七	閉 会	

# 報告第一号

## 議案に対する意見について

知事から意見を求められた左記議案について、緊急を要するため、青森県教育委員会の事務の委任等に関する規則第四条第一項の規定に基づき、教育長において臨時に代理し、原案に同意したので、ここに報告します。

## 記

- 一 平成二十八年度青森県一般会計補正予算（第二号）案（教育委員会所管分）
- 二 工事の請負契約の件

# 議案第一号

青森県社会教育委員の人事について

青森県社会教育委員の人事を次のとおり行う。

青森県社会教育委員を委嘱する

任期は平成二十八年十月十九日から平成三十年十月十八日までとする

平成二十八年十月十九日

青森県教育委員会

外	前	土	茂	吉	七	笹	野	西	三	山	佐
井	田	井	木	田	條	山	呂	中	国	本	藤
亜	智	良	典	圭	い	和	英		亜	孝	貴
希	子	浩	子	子	つ	信	樹	学	希	一	子

【その他】

平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の概要について

教科に関する調査について

本県の公立小・中学校の児童生徒の学力の状況は、小学校においては、全ての教科において、平均正答率が全国平均を上回っており、概ね良好な状況にある。中学校は、国語A、数学A及び数学Bにおいて、平均正答率が全国平均と同じかそれ以上であり、概ね良好な状況にある。ただし、国語Bは全国平均をやや下回っており、国語における活用に関する問題について課題が見られる。

なお、文部科学省から「学力面において、細かい桁における微少な差異は、実質的な違いを示すものではないため、正答率については小数点以下を四捨五入した結果を示す」との見解が示されており、今年度から本県も同様に整数値で公表することとする。

	今年度		昨年度	
	平均正答率(%)		平均正答率(%)	
	青森県(公立)	全国(公立)	青森県(公立)	全国(公立)
小学校国語A (知識)	77	73	75	70
小学校国語B (活用)	60	58	70	65
小学校算数A (知識)	80	78	79	75
小学校算数B (活用)	48	47	47	45
小学校理科(知識・活用)			66	61
中学校国語A (知識)	76	76	76	76
中学校国語B (活用)	66	67	65	66
中学校数学A (知識)	64	62	64	64
中学校数学B (活用)	45	44	40	42
中学校理科(知識・活用)			54	53

## 質問紙調査について

### 〔質問事項数〕

本県の小学校第6学年、中学校第3学年の児童生徒について、全国平均を5ポイント以上上回っている質問事項		5ポイント以上上回る	5ポイント以上下回る
小学校	9	2	
中学校	10	4	

の数、及び5ポイント以上下回っている質問事項の数は上の表のとおりである。

質問事項数は小・中学校とも81である（調査問題の解答時間に係る4問を除く）。

また、下の表の数値は、「している」「どちらかといえばしている」又は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」等の合計で、（ ）内は全国平均との差である。

### (1) 小学校

#### ①全国平均を5ポイント以上上回っている上位5事項

質問事項	H28 小学校	H27 小学校
家で、学校の授業の復習をしていますか。	79.7% (+24.5)	79.4% (+24.9)
家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか。	81.5% (+16.9)	(設問なし)
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) (※「1時間以上」の割合)	71.0% (+14.0)	71.9% (+15.2)
家で、学校の授業の予習をしていますか。	53.7% (+10.4)	54.3% (+10.9)
普段(月～金曜日)、何時ごろに寝ますか。(午後10時までに寝る児童の割合)	58.1% (+8.5)	(設問なし)

#### ②全国平均を5ポイント以上下回っている事項

質問事項	H28 小学校	H27 小学校
学習塾(家庭教師を含む)で勉強をしていますか。	28.5% (-17.4)	29.4% (-17.6)
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	62.0% (-5.9)	61.2% (-5.7)

(2) 中学校

①全国平均を5ポイント以上上回っている上位5事項

質問事項	H28中学校	H27中学校
家で、学校の授業の復習をしていますか。	64.7% (+13.7)	65.9% (+13.9)
「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか。	79.5% (+6.7)	83.0% (+8.4)
普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く。） （※「1時間未満」の割合）	58.3% (+6.4)	59.7% (+7.6)
1・2年生のときに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか。	83.2% (+6.4)	82.2% (+8.5)
学級会などの話合いの活動で、自分の意見とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。	64.4% (+6.0)	（設問なし）

②全国平均を5ポイント以上下回っている事項

質問事項	H28中学校	H27中学校
学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか。	32.3% (-28.7)	33.0% (-27.9)
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※「2時間以上」の割合）	23.7% (-10.5)	24.4% (-11.3)
家で、学校の授業の予習をしていますか。	26.1% (-8.1)	27.9% (-7.4)
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	40.1% (-5.1)	38.7% (-6.1)

## [その他]

### 青森県立高等学校教育改革推進計画に関する 地区意見交換会（第1回）概要について

#### 1 目的

第1期実施計画策定に当たり、あらかじめ地域の学校教育関係者等から意見を聴取するため、県内6地区ごとに設置する。

#### 2 開催状況

地区	月日	会場
西北	9月12日(月)	ホテルサンルート五所川原
三八	9月14日(水)	八戸プラザホテル
東青	9月15日(木)	県立図書館
中南	9月15日(木)	弘前パークホテル
上北	9月16日(金)	ホテルグランヒルつたや
下北	9月16日(金)	むつグリーンホテル

#### 3 主な意見

##### (1) 重点校等の試案に対する意見

- 重点校、拠点校、地域校の候補校については適当である。(全地区)
- 重点校、拠点校を増やしてほしい。(中南・上北・下北・三八)
- 重点校、拠点校、地域校以外の選択肢を確保する必要がある。(東青・西北・三八)
- 重点校、拠点校、地域校という名称を浸透させる努力をしてほしい。(東青)
- 地域校が募集停止となる際には、通学手段の確保や寄宿舎の整備をしてほしい。(東青・三八)

##### (2) 計画的な学校配置に対する意見

- 地域振興には、地元の高校の存続が大前提である。(全地区)
- 1学年1学級規模となっても、地元の高校を存続してほしい。(東青・西北・中南・下北・三八)
- 地元の中学生が地元の高校には進学せず、他校に進学している理由を考えなくてはいけない。(西北)

- 県立高校が小規模化すると開設科目や部活動等が少なくなることから、魅力が薄れ、生徒が私立高校へ進学する可能性がある。(西北)
- 子どもたちが様々な経験を積めるよう学校規模を維持して充実した教育環境を提供してほしい。(東青・西北・中南・上北・三八)
- 重点校以外の選択肢として、小規模校を統合して新しい学校をつくり、通学バスに対して補助することを含め検討してほしい。(西北)
- 黒石市内の普通高校と専門高校を統合し、双方の機能を持った高校とすることを提案したい。(中南)
- 生徒のニーズに対応するため、将来的には複数の学科を有する学校も必要になってくる。(東青・西北・中南・上北・三八)
- 定時制課程は各地区に配置する方向が良い。(東青・西北・中南・上北・三八)
- 工業科の定時制課程を普通科に改編してはどうか。(中南)
- 三戸郡にも多様な学びができる高校があると良い。(三八)

#### 4 今後の予定

平成28年11月	・第2回地区意見交換会
平成29年 1月	・第3回地区意見交換会
平成29年度	・第1期実施計画(案)公表 ・パブリック・コメント及び地区懇談会実施 ・第1期実施計画決定

## 平成28年度9月補正予算の概要について（教育委員会所管分）

9月補正予算額	△19,231千円
現計予算額	133,491,883千円
補正後の予算額	133,472,652千円

## ◎計上の主なもの

**文化財保護費** 1,200千円

- 三内丸山遺跡魅力づくり検討事業 1,200千円  
 （三内丸山遺跡の更なる魅力づくりに資するため、管理運営のあり方等を検討するのに要する経費）

**図書館費** 1,350千円

- 施設設備改修工事 1,350千円  
 （来館者の安全確保・防犯のための監視カメラの更新に要する経費）

**少年自然の家費** 1,200千円

- 管理運営費 1,200千円  
 （梵珠少年自然の家において、児童生徒の安全・安心を確保するための屋外遊具の撤去工事等に要する経費）

**保健給食振興費** △8,270千円

- 青森っ子健康サポート事業 △7,696千円  
 （国庫委託事業の不採択に伴う減額補正）

平成28年度9月補正予算（補正第2号）総括表

教育費 項目別内訳

(単位：千円)

科 目	本 年 度 現 計 予 算 額	補 正 予 算 額	補 正 予 算 の 財 源 内 訳				補 正 後 の 予 算 額
			国庫支出金	県 債	そ の 他	一般財源	
1項 教育総務費	5,102,833	△6,173	△6,808			635	5,096,660
1 教育委員会費	3,033						3,033
2 事務局費	35,601						35,601
3 教育行政費	2,999,074						2,999,074
4 教職員人事費	99,716						99,716
5 教育指導費	546,400	△6,173	△6,808			635	540,227
6 総合学校教育センター費	189,978						189,978
7 恩給及び退職年金費	29,457						29,457
8 財産管理費	1,199,574						1,199,574
2項 小学校費	46,941,068						46,941,068
3項 中学校費	28,932,503						28,932,503
4項 高等学校費	33,871,420						33,871,420
1 高等学校総務費	25,961,334						25,961,334
2 高等学校管理費	5,126,535						5,126,535
3 教育振興費	854,231						854,231
4 学校建設費	1,929,320						1,929,320
5項 特別支援学校費	13,391,284						13,391,284
6項 社会教育費	3,716,932	△5,390	△4,753			△637	3,711,542
1 社会教育振興費	1,687,384	△9,140	△4,753			△4,387	1,678,244
2 文化財保護費	1,350,294	1,200				1,200	1,351,494
3 図書館費	197,740	1,350				1,350	199,090
4 郷土館費	251,837						251,837
5 少年自然の家費	17,819	1,200				1,200	19,019
6 総合社会教育センター費	211,858						211,858
7項 保健体育費	1,535,843	△7,668	△7,094		△473	△101	1,528,175
1 保健給食振興費	598,339	△8,270	△7,696		△473	△101	590,069
2 体育振興費	937,504	602	602				938,106
10款 教育費 A	133,491,883	△19,231	△18,655		△473	△103	133,472,652
11款 災害復旧費 B							
教育委員会計 (A+B)	133,491,883	△19,231	△18,655		△473	△103	133,472,652
県一般会計 C	697,330,184	2,893,352					700,223,536
(A+B) / C %	19.1%	△0.7%					19.1%

※ 上記のほかの 10款 教育費としては、1項 9目 学事振興費 がある。

学事振興費	7,218,718						7,218,718
10款 教育費 計 D	140,710,601	△19,231	△18,655		△473	△103	140,691,370
D / C %	20.2%	△0.7%					20.1%